

## 第 42 回 幹事会 議事録

日 時 : 令和 4 年 (2022 年) 8 月 17 日 (水) 18 時 00 分~20 時 00

分会 場 : 社会福祉センター904 会議室、Zoom (TV 会議) 併用

参加者 (12 名) : 立花、今村、福田 w、大串、神川、山田 w、西村 w、小倉、野島 w、沼上 w、堀田、岸田 w (w は Zoom 参加) 欠席 : 高橋 担当者 : 議長・大串、議事録・小倉 【敬称略】

- ◆主要予定議題 : ① 自治体主催住宅地盤市民相談会、危機管理対応支援 (横浜市、川崎市)  
② 総務委員会計画、技術委員会計画、宅地地盤相談室計画  
③ 神奈川支部市民相談対応状況

### 【確認事項】

1. 第 41 回幹事会議事録 (案) : 大串【資料 42-1】  
→原案通り承認された。

### 【報告／審議事項】

#### 2. 判定士会本部の動向

- 1) 本部幹事会議事録 : 立花、大串【資料 42-2、42-3】

→大串幹事より本部幹事会に関して報告があった。

- ・会友募集について報告があった。
- ・角印を総務委員で作成している。
- ・手数料の按分に関して説明あり。
- ・立花支部長より各支部の動向を確認してください。とのこと

- 2) 本部技術委員会報告 : 立花、山田 口頭報告

→山田幹事より委員長が原さんより中岡様に変更があった旨の報告

神奈川支部ではブラッシュアップ研修会を現在今年度の開催を予定していないが、本部での開催予定について協議の必要ありとのこと。

→立花支部長より相談員の研修に関するワーキングが立ち上がった、7月末に実施。

その際、相談員研修に関して今年度は一般のみの実施の意向。公共に関しては

当初設定とスキムが違ってきている。本部の研修では神奈川支部の協力を要請している。

#### 3. 神奈川支部関連

- 1) 総務委員会活動報告

①自治体主催住宅地盤市民相談会関係

- ・横浜市西区相談会 実施報告 : 福田【資料 42-4】

→福田総務委員長より 7 月 24 日 (日)・25 日 (月) に実施の報告があり。

一社) 地盤品質判定士会 神奈川支部

一日 6 組ずつ、計 12 組に対して相談を実施した。相談員は各 2 名配置。 宅地相談表 A・B を作成し、西区に承認をもらっている旨の報告あり。

その後の現地踏査に関しては、現段階での依頼はなし。

西区より踏査に関しては判定士会の方で扱うことになるので、シビアに扱うように要望あり。

福田総務委員長より相談会に対して良かった点として、以下の報告があった。

- ・ PC と繋いで、モニターで確認しながら説明でき、非常に有効であった。
- ・ 相談者が携帯から直接繋いで現場状況を確認できた。
- ・ 市の建築防災課の方が同行し、助成金などの対応を説明していただいた。

なお、アンケートでは多くは満足いただけたと報告あり。

擁壁・がけに関する相談が全部であった。

・ 横浜市建築局相談会 準備状況報告 : 福田【資料 42-5】

→福田総務委員長より 9 月 2 日 (金)・3 日 (土) 実施予定 現状で 1 名足りない。

相談員は 1 日当たり 3 名配置、6 組/1 名 で計 12 組 に対応、相談員の内 1 名は友軍として補助を行う予定。

西区同様に横浜市の方が対応していただける予定をしている。

見積依頼書に見積書と請書を送付し、契約済みである。

→立花支部長より横浜市 HP に掲載、公開してから 1 時間程度で募集の枠が埋まるほどの盛況であった。市の広報に載せられているが、非常に関心が高い。

8 月 23 日 (火) に横浜市を訪問し内容を詰める予定と報告あり。

・ 川崎市相談会 委託契約手続状況報告 : 福田【資料 42-6】

→福田総務委員長より 7 月 7 日 (木) に川崎市を訪問したとの報告あり。

内容に関して、5 回の開催でそれぞれ相談員 3 名を配置したいと要望あり。

11 月～2 月頃に川崎市内各区で予定している。

大串幹事より見積依頼がきている状況の報告で今後、各区が順次決まっていく。

→立花支部長より横浜市では市及び区で相談会までで、その後の現地調査は要望があれば判定会で対応するが、川崎市では各回 2 回まで現地調査を含む金額となる。

川崎市では相談会を 5 回予定するが、出来ない可能性もある。

その際は違う形で対応。

②危機管理対応支援

・ 横浜市危機管理室との覚書締結進捗状況 : 立花【資料 42-7】

→立花支部長より以下の報告あり

7 月 13 日に支部長・西村幹事・大串幹事・にて訪問、7 月末に市と協議をした。

横浜市で条文の内容に関して、再度検討にしたいと要望あり、回答待ち。

- ・山田技術委員長から避難解除のタイミングに関しての助言ですが、判断が、非常に難しいのでは？責任問題にはならないか？契約に盛り込む必要があるのではないかなどの検討が必要ではないかと意見あり。

立花支部長より、責任を問われないような形での助言が必要であり、助言の内容について幹事のみなさんのバックアップをお願いしたいと返答あり。

山田技術委員長より市として過去の避難解除を行った基準などを確認する事も必要でないか？

### ③その他

- ・主要行事スケジュール 調整表 : 立花【資料 42-8】

→立花支部長より報告あり

- ・他のスケジュールリングとバッティングしないように配慮する。
  - ・スケジュールは調整表 SAMBA に入れて、確認できるようにする。

- ・実行予算方針案について : 立花【資料 42-9】

→立花支部長より以下の点で報告あり

- ・委託予算に関しての考え方を提示した。
- ・受託費用が付くようになった。
  - ・なお、手数料の内一定割合では支部の方にも按分される事が決まった。
- ・相談員の他に運営される方が多いので、受託費用から配分できるようにする。
- ・事前協議、交通費、相談員の養成費などの方針を考えた表を提示した。

山田技術委員長より、経歴などを記録として残る形で作ると良いのではないかと貢献度を残すべきではないかと

- ・その他、意見があれば、8月いっぱいを目途にメールにて。

## 2) 技術委員会活動報告

- ・技術委員会 2022 年度第 2 回打合せ (8/3) : 山田【資料 42-10】

→山田技術委員長より下記のポイントに関して報告あり。

- ・E&E・防災セミナーに関して、2回～3回実施。自治体の参加を要望している。
- ・技術資料に関しては9月に技術委員会を実施予定の旨の説明あり。
- ・擁壁や斜面などのカテゴライズをしてまとめる方針の説明あり。
- ・金網工法に関しての取り扱いに関して、技術委員会では、横浜市との共同研究は難しいという考えである。ただし、アドバイザーとしては協働できる可能性がある。  
立花支部長より金網工法に関しての補足説明。

- ・KISTEC の出前授業に関して、今年度はまだ依頼がない旨の説明あり。
- ・岸田幹事が液状化に関して、小倉幹事が神奈川の地質に関して講師予定
- ・中国支部との意見交換会に関して 8月 21日 (日) 打合せの実施

- ・2022 年度 E&E・防災セミナーたたき台 (案) : 山田【資料 42-11】

一社) 地盤品質判定士会 神奈川支部

→山田技術委員長より以下の点で報告あり。

- ・テーマは『防災の視点から環境問題を考える』とする。
- ・11月23日,12月4日,12月15日 or22日の3回実施予定。
- ・総合的にディスカッションしたいと要望あったため、重点的に実施したい
- ・判定士会主体で実施する3日目では、市民の相談事例を発表する。
- ・地盤防災と地球問題に関する話題提供も実施

・2022年度野外巡検実施計画(案) : 山田【資料 42-12】

→西村幹事より以下の報告あり。

- ・事前に個別に下見をしたのちに、後日、説明会を実施する方針にしている。
- ・立花支部長より質問あり。時期の調整が必要となる可能性があり。
- ・西村幹事より時期の調整は可能である。例えば1月に説明会などの実施。

3) 宅地地盤相談室

・公開情報実技演習 実施結果報告 : 立花【資料 42-13】

→立花支部長より以下の説明があった。

8月11日(祝)に実施。11名の受講あり。時間は2時間程度で実施。

実務で使用可能なイメージがあるとの報告あり。追加の実施を検討したい。

・地盤相談マニュアル改訂 Ver.2.0 : 立花 口頭報告

→立花支部長より説明があった。

登録相談員の一部より交通費の取り扱いに指摘あり、ここは修正済。

4) 支部事務局

・事務局報告 : 今村【資料 42-14】

→今村幹事より以下の説明があった。

- ・新規支部会員10名、相談員登録2名、合計79名の登録している。
- ・支部メンバーリストのメールアドレスは1アドレス
- ・精算書の書式をセキュア SAMBA に登録。(神奈川支部の経費精算様式内にあり)
- ・福祉センターの予約に際し、PASS IDが必要となるので、予約に際しては今村幹事に連絡。

・事務局会計報告 : 今村【資料 42-15】

→今村幹事より

8月17日付けの会計報告があった。

5) その他

・厚木市との協定締結交渉 : 立花 口頭報告

一社) 地盤品質判定士会 神奈川支部

→立花支部長より状況報告があった。

- ・委託業務(前年度分)相談員への支払について : 立花 口頭報告  
→立花支部長、委託業務に関し、支払い方法に関する議論があり。 ・立花支部長より福田総務委員長へチラシの改訂の要望があった。
- ・山田技術委員長より地盤工学セミナー内でのディスカッションセッションでされた議論するが公開されると、判定士会も含め有効な内容になるのでは無いかと問題提起ありこの項に関し、本部でも技術委員会も含め、議論が必要ではないか。
- ・沼上幹事より地盤工学会の各支部で決めているのではないか。そこを通す必要 が出てくるかもしれない。
- ・立花支部長より、発表した資料を HP に載せるのには著作の問題がある。要約版であれば載せられる可能性があるため、支部として有効な情報になり得るのではないか。

【その他】

- ・次回幹事会 2022年10月12日(水) 担当者: 議長・小倉、/議事録・岸田

<資料>

- 【資料42-1】第41回地盤品質判定士会神奈川支部幹事会 議事録(案) 220608
- 【資料42-2】2022年度第2回幹事会 議事録(220712)
- 【資料42-3】地盤品質判定士関連の現況報告(7月JGS理事会)
- 【資料42-4】西区市民相談会 資料
- 【資料42-5】横浜市民相談会 資料
- 【資料42-6】川崎市役所まちづくり局+市民相談会 資料
- 【資料42-7】横浜市危機管理室打合せメモ 220713
- 【資料42-8】主要行事スケジュール調整表 220801
- 【資料42-9】実行予算方針(案)\_相談会(横浜市)
- 【資料42-10】神奈川支部2022年度第2回技術委員会\_議事メモ20220803
- 【資料42-11】2022年度E&E、防災セミナー2022(案)のたつき台ver1
- 【資料42-12】地盤品質判定士会神奈川支部2022年度研修会(野外巡検)実施計画案
- 【資料42-13】公開情報の効果的な使い方実技演習\_実施結果 220811
- 【資料42-14】20220817事務局報告
- 【資料42-15】20220817事務局会計報告(訂正)

以上